

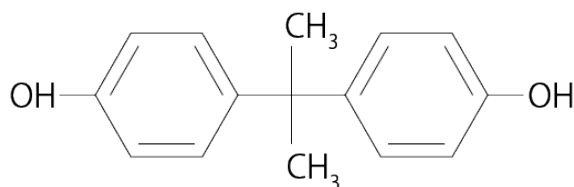
ビスフェノール A（BPA） 定量試験のご案内

4,4'-イソプロピリデンジフェノール（ビスフェノール A（略号：BPA））はエポキシ樹脂やポリカーボネートの原材料、難燃剤、塩化ビニルの製造時に使用されます。

発がん性や生殖毒性や急性毒性などの有害性が懸念されるため日本においてもポリカーボネート製の器具及び容器包装について食品衛生法で規制されています。

欧州では REACH 規則において感熱紙への使用が制限されています。また高懸念物質（SVHC）として CLS（候補物質リスト）にも掲載されています。

米国においてはカリフォルニア州法 Proposition 65 において規制されるなど各国で規制されています。



ビスフェノール A（CAS R/ N 80-05-7）



高速液体クロマトグラフ質量分析計（LCMS）

2021 年 9 月にカリフォルニア州においてアパレル 42 社に対しソックスから BPA が検出されたことを受け Proposition 65 に基づく「60-Day Notice」が通知されました。2022 年 10 月には人気ブランドのスポーツブラやスポーツウェアから高濃度の BPA が検出されるなど、BPA の検出事例が相次いでいます。

カケンテストセンター 環境化学分析ラボでは、BPA の定量試験を実施しています。

カケンは安心の国内ラボで対応！

お問い合わせ

大阪事業所 環境化学分析ラボ（担当：川名、奥村、高嶋）

TEL：078 - 854 - 0333